



## 果樹における台風に向けた対策



男鹿地区営農センター 加藤 勇輝

昨年は収穫期に頻発した台風によって、果樹に大きな被害が発生しました。これから本格的な台風の到来シーズンになります。しっかりと対策を行い、被害を最小限に抑えましょう！



昨年の台風通過後の様子

### ● 強風被害対策

台風の強風による落果や傷果の発生が考えられますので、以下の対策を行ってください。

#### 棚栽培の場合

- ・棚の番線を引き締める
- ・枝や番線等の果実に接触する可能性のある部分をガムテープ等により保護する

ガムテープによる擦過傷の軽減



#### 立木栽培の場合

- ・倒伏の危険がある樹や果実の重みで下垂している枝に支柱・枝受け支柱を入れる

突っ張り棒による棚の引き締め



### ● 潮風害対策

雨を伴わない台風の場合、潮風害(塩害)の危険が高まります。

#### 対策

- ・強風の収束後、すみやかにスピードスプレーヤーによる散水を行い、葉に付着した塩を洗い流す

台風による被害が確認された場合は、営農センターの担当までご連絡ください。  
また、果樹共済に加入している場合は秋田県農業共済組合に  
問い合わせをしてから後処理を行ってください。

